

令和4年度後期

国家検定

# 技能検定受検案内

## (技能五輪群馬県大会案内)

技能検定は、働く人達の技能の程度を一定の基準によって検定し、その技能の程度を特級、1級、単一等級、2級及び3級に格付けして公証する国家検定制度です。

特級、1級及び単一等級の合格者には、厚生労働大臣名の、2級及び3級の合格者には、群馬県知事名の合格証書が交付され、「技能士」の称号が与えられます。また、特級、1級、単一等級、2級及び3級の合格者には、厚生労働大臣から技能士章が交付されます。

受検申請者の皆様へ

- すべての受検申請者を対象に、受検申請時に運転免許証等の本人確認書類（写し）の添付が必須になりました。
- ものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的として、令和4年4月1日現在の年齢が25歳未満（生年月日：平成9年4月2日以降）かつ雇用保険被保険者である者が2級又は3級の実技試験を受検する場合に受検手数料が減額されます。詳細についてはP2及びP18を参照してください。

## 令和4年度 後期技能検定 実施日程

### 令和4年10月3日(月)から10月14日(金)まで

(郵送の場合は、10月14日(金)の消印まで有効)

受検申請  
手続

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送による申請にご協力ください。  
なお、やむを得ず窓口で申請する場合の受付は平日8:30～17:15です。

（インターネット  
での手続きは  
できません。）

提出先：群馬県職業能力開発協会

〒372-0801 伊勢崎市宮子町1211-1 電話 0270-23-7761

詳しくはP2～P3 **2 受検申請の手続き** を参照してください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受検申請は原則群馬県在住または在勤の方に限らせて頂きます。

受検票発送	11月28日以降12月中旬頃まで (受検票が未着の場合は、当協会まで連絡してください。)	受検票の発送が完了した職種(作業)からその旨を当協会HPに掲載します。	
実技試験	問題公表	令和4年11月28日(月)	受検票に同封し、受検者に送付します。 (一部の職種は公表されません。)
	実施期間	令和4年12月2日(金)から 令和5年2月12日(日)まで	試験の日時、場所は受検票に記載して、本人あてに通知します。
学科試験	実施日	令和5年1月22日(日)	詳しくは、 P4～P5 <b>3 公示職種</b> を参照してください。
		〃 1月29日(日)	
		〃 2月5日(日)	
合格発表	令和5年3月10日(金)	群馬県HPに合格者の受検番号を掲示します。 また、合格者には郵送で通知します。 (電話による可否の問合せには応じられません。) 受検結果(得点)の開示方法・期間については、P7を参照してください。	

※ 令和4年度前期から受検手数料の減額対象者が変更されました。P2及びP18をご覧ください。

### 目次

○受検手数料	2頁	○受検申請書記入例	12頁
○受検申請の手続き	2頁	○よくある質問	14頁
○公示職種	4頁	○技能検定書籍のご案内	15頁
○受検資格	8頁	○技能検定実技試験会場申請書	16頁
○試験の免除	9頁	○技能五輪群馬県大会参加案内	17頁
○技能検定職種に関する学科一覧	10頁	○受検手数料(減額対象者)の変更について	18頁
○技能検定職種と職業訓練指導員免許職種との対応表	11頁	○新型コロナウイルス感染拡大防止の為のお願い	18頁

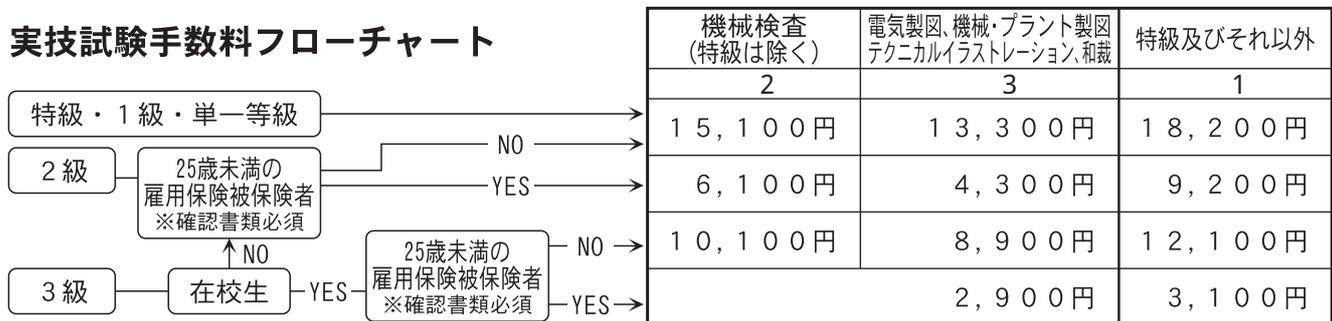
# 1 受検手数料

ものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的として、令和4年4月1日現在の年齢が25歳未満（生年月日：平成9年4月2日以降）かつ雇用保険被保険者である者が、2級又は3級の実技試験を受検する場合に受検手数料が減額されます。なお、外国人技能実習生等は対象になりません。

受検手数料は、職種、受検者の区分により異なります。詳しくは、P4～P5 **3 公示職種** の受検手数料欄及び下記フローチャートを参照してください。

受検する級	実技学科とも受検（A甲）	実技のみ受検（A丙・C）	学科のみ受検（A乙・B）
1級・単一等級 2級・3級	実技試験手数料 + 学科試験手数料3,100円	実技試験手数料	3,100円
特級	21,300円	18,200円	

## 実技試験手数料フローチャート



- (注1) 上記表中の※1、※2及び※3は、P4～P5 **3 公示職種** の実技受検手数料に対応します。
- (注2) 令和4年度前期より減額対象者が「**25歳未満の雇用保険被保険者**」に変更されたため、ご注意ください（在校生に対する学割とは異なります）。また、雇用保険被保険者であるか確認するために、証明書類の提出が必要となります。詳細についてはP18を参照してください。
- (注3) **納付された手数料は試験を実施しない場合、又は受検申請を受理できない場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。**

# 2 受検申請の手続き

申請書の入手方法	受検申請書は、当協会、群馬県庁（労働政策課）、ハローワーク各所及び市町村役場の商工関係窓口で配布しています。 受検申請書の送付を希望する場合は、当協会HPから（様式1）送付依頼書をダウンロードし、必要事項記入の上、依頼してください。
申請期間	令和4年10月3日（月）から令和4年10月14日（金）まで（原則、郵送での申請）
申請先	群馬県職業能力開発協会 〒372-0801 伊勢崎市宮子町1211-1 TEL0270-23-7761
方法	<p>① 受検手数料納付</p> <p>所定の払込用紙を使用して過不足がないように10月3日（月）から14日（金）までの受付期間内に納付してください（払込手数料は申請者の負担となります）。</p> <p>② 受検申請</p> <p>P3の“提出書類”を同封のうえ、簡易書留で送付してください。（受付期間内の消印のみ有効）やむを得ず窓口で申請する場合の受付は平日8:30～17:15です。</p> <p>③ 受検資格の審査</p> <p>申請内容を審査し、受検資格が適格であると判定された場合は受理します。 ※ 適格でないと判定された場合は、受理できない旨を通知したうえで、申請書類を返却し、後日納付された受検手数料を返金します。</p>

## 2 受検申請の手続き

①受検申請書（P12～P13）**⑧ 受検申請書記入例**を参照してください。

### ②本人確認書類

以下のいずれかの書類の写し等を本人確認書類として申請書の裏面に貼付してください。

- (1) 運転免許証、マイナンバーカード（個人番号カード）（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）、その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。）
- (2) 特別永住者証明書、在留カード
- (3) 健康保険被保険者証
- (4) 生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。）
- (5) 外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

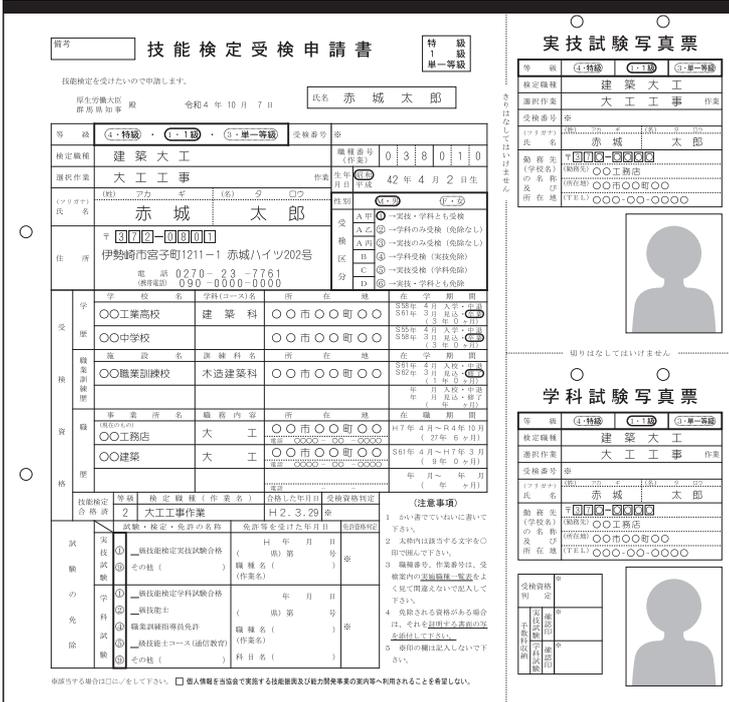
なお、高校、大学、専修学校及び職業訓練生（在職者は除く）等の在校生が、3級を受検する場合は、必ず受検申請日付けで有効な生徒手帳、学生証の写しを貼付してください。

### ③郵便振替払込受付証明書（裏面貼付提出用）

（所定の払込用紙の右側部分です。※コピー不可、受付印のあるもの）

提出書類

①



②



③



### ④その他

実技試験または学科試験の免除を受けようとする場合は申請書の免除欄に所要の事項を記入するとともに、その免除資格を証明する書類のコピーを添付してください。

**受付手続完了後に試験の免除を申し出られても免除申請は受けられませんので、必ず申請時に免除申請をしてください。**

企業・団体で手数料を一括納付する場合の手続きは以下のとおりです。

（初めて一括納付を希望する企業・団体は、当協会へ事前に連絡をしてください。）

- ① 未記入の受検申請書右側部分の払込取扱票を利用し、受検者の受検手数料を合算した金額を郵便局で一括納付してください。
- ② 当協会HPから（様式2）技能検定受検申請者一覧表をダウンロードし、必要事項記入の上、納付後に返却される「郵便振替払込受付証明書（裏面貼付提出用）」と受検申請書を併せて提出してください。

**一括納付する場合も、受検者個々の申請書の振込用紙に、職種・金額・氏名等の必要事項を記入して、切り離さずに提出してください。**

その他  
手数料の  
一括納付

### 3 公示職種 (55職種65作業)

実技受検手数料は、職種、受検者の区分により異なります。

実技受検手数料欄の※1、※2及び※3は、P2 **1 受検手数料** を参照してください。

#### ◎ 機械金属関連職種

検定職種	選択作業	職種作業コード	実施する級(○印)					実技試験実施日		学科試験実施日	受検手数料(円)	
			特級	1級	単級	2級	3級	5輪	製作等作業試験 (旧:作業試験) 判断等試験 (旧:要素試験)		計画立案等 作業試験 (旧:ペーパーテスト)	実技
鋳造	特級鋳造	003000	○						1月29日	1月29日	※1	全職種 3,100円
鍛造	ハンマ型鍛造作業	004020	○		○			12月2日から2月12日 までの後日通知日	1月22日	1月22日		
金属熱処理	特級金属熱処理	005000	○						1月29日	1月29日		
機械加工	特級機械加工	006000	○									
	普通旋盤作業	006010					○	12月2日から2月12日 までの後日通知日		2月5日		
放電加工	特級放電加工	095000	○									
金型製作	特級金型製作	114000	○						1月29日			
金属プレス加工	特級金属プレス加工	007000	○									
工場板金	特級工場板金	123000	○									
	機械板金作業*	123030	○		○			12月2日から2月12日 までの後日通知日		1月29日		
	数値制御タレットパンチプレス板金作業*	123040	○		○							
めっき	特級めっき	010000	○									
仕上げ	特級仕上げ	012000	○						1月29日			
機械検査	特級機械検査	013000	○									
	機械検査作業	013010	○		○	○		12月2日から2月12日 までの後日通知日	1月22日(1・2級)	1月22日(1・2級) 2月5日(3級)		
ダイカスト	特級ダイカスト	014000	○						1月29日	1月29日		
電子回路接続	電子回路接続作業	140010			○			12月2日から2月12日 までの後日通知日		2月5日		
電子機器組立て	特級電子機器組立て	015000	○						1月29日	1月29日		
電気機器組立て	特級電気機器組立て	016000	○									
	配電盤・制御盤組立て作業	016030					○	12月2日から2月12日 までの後日通知日		1月22日		
	シーケンス制御作業	016060	○		○	○			1月22日(1・2級)			
半導体製品製造	特級半導体製品製造	141000	○						1月29日	1月29日		
プリント配線板製造	特級プリント配線板製造	162000	○									
	プリント配線板設計作業	162010	○		○			1月22日		2月5日	※1	
自動販売機調整	特級自動販売機調整	097000	○						1月29日			
	自動販売機調整作業★	097010	○		○			12月2日から2月12日 までの後日通知日		1月29日		
空気圧装置組立て	特級空気圧装置組立て	142000	○						1月29日			
	空気圧装置組立て作業	142010	○		○			1月15日	1月15日	2月5日		
油圧装置調整	特級油圧装置調整	084000	○									
	油圧装置調整作業★	084010	○		○			12月2日から2月12日 までの後日通知日	1月29日	1月29日		
プラスチック成形	特級プラスチック成形	037000	○									
	射出成形作業◎	037020	○		○	○		12月2日から2月12日 までの後日通知日		2月5日(3級)		
テクニカルイラストレーション	テクニカルイラストレーション手書き作業★	088050	○		○	○		1月15日		2月5日	※3	
	テクニカルイラストレーションCAD作業★	088060	○		○	○				1月29日		
機械・プラント製図	機械製図手書き作業★	052010	○		○	○				1月29日		
	機械製図CAD作業★	052015	○		○	○	○	1月22日		2月5日		
電気製図	配電盤・制御盤製図作業	053010	○		○	○				2月5日		
金属材料試験	機械試験作業★	075010	○		○			12月2日から2月12日 までの後日通知日	1月22日	1月22日	※1	
	組織試験作業★	075020	○		○							

(注) 表中の「選択作業」の欄に「\*」「★」「◎」のある職種(作業)、(網かけ)の職種(作業)は、P6を参照してください。

(注) 「★」のついている職種(作業)は受検状況により、人数制限する場合があります。

◎ 建設関連職種

実技受検手数料は、職種、受検者の区分により異なります。

実技受検手数料欄の※1、※2及び※3は、P2 **1 受検手数料** を参照してください。

検定職種	選択作業	職種作業コード	実施する級(○印)					実技試験実施日		学科試験実施日	受検手数料(円)	
			特級	1級	単1級	2級	3級	五輪	製作等作業試験(旧:作業試験)判断等試験(旧:要素試験)		計画立案等作業試験(旧:ペーパーテスト)	実技
冷凍空調和機器施工	冷凍空調和機器施工作業	*069010	○						1月29日(1・2級)	1月29日	※1	全職種 3,100円
家具製作	家具手加工作業	124010					○		12月2日から2月12日までの後日通知日	2月5日		
建築大工	大工工事作業	038010	○							2月5日		
かわらぶき	かわらぶき作業	039010	○							2月5日		
配管	建築配管作業	046010	○					1月22日(1・2級)		1月22日		
型枠施工	型枠工事作業	074010	○					1月22日(1級)	1月22日			
鉄筋施工	鉄筋施工図作成作業	047010	○					1月15日	12月2日から2月12日までの後日通知日	2月5日		
	鉄筋組立て作業	047020	○					1月15日		1月15日		
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	157010	○					1月15日	1月15日			
防水施工	アスファルト防水工事作業	★086010	○					12月2日から2月12日までの後日通知日	1月29日			
	合成ゴム系シート防水工事作業	★086040	○									
	塩化ビニル系シート防水工事作業	★086050	○									
	改質アスファルトシート工法防水工事作業	★086090	○									
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事作業	143010	○						2月5日			
バルコニー施工	金属製バルコニー工事作業	136010		○				1月15日	1月15日	1月29日		
ガラス施工	ガラス工事作業	050010	○					12月2日から2月12日までの後日通知日	1月22日(1級)	1月22日		
塗装	鋼橋塗装作業	060040	○							2月5日		

◎ 製造サービス関連職種

実技受検手数料は、職種、受検者の区分により異なります。

実技受検手数料欄の※1、※2及び※3は、P2 **1 受検手数料** を参照してください。

検定職種	選択作業	職種作業コード	実施する級(○印)					実技試験実施日		学科試験実施日	受検手数料(円)	
			特級	1級	単1級	2級	3級	五輪	製作等作業試験(旧:作業試験)判断等試験(旧:要素試験)		計画立案等作業試験(旧:ペーパーテスト)	実技
建設機械整備	特級建設機械整備	068000	○						12月2日から2月12日までの後日通知日	1月29日	※1	全職種 3,100円
農業機械整備	農業機械整備作業	077010	○							1月29日		
婦人子供服製造	特級婦人子供服製造	025000	○							1月29日		
和裁	和服製作作業	027010	○					12月2日から2月12日までの後日通知日	1月29日(1級)	※3		
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	093040	○						1月29日	※1		
パン製造	特級パン製造	130000	○						1月29日	12月2日から2月12日までの後日通知日		
	パン製造作業	★130010	○						1月29日			
菓子製造	洋菓子製造作業	151010	○					12月2日から2月12日までの後日通知日	2月5日			
	和菓子製造作業	151020	○									
電工	電工五輪	902000								P17		

(注) 表中の「選択作業」の欄に「\*」「★」のある職種(作業)、 (網かけ)の職種(作業)は、P6を参照してください。

## 1 技能検定について

技能検定試験は、実技試験及び学科試験により実施します。

可否基準は、100点を満点として、原則として実技試験は60点以上、学科試験は65点以上です。

※ 受検にあたってはP18の『新型コロナウイルス感染症拡大防止の為のお願い』にご理解とご協力をお願いします。

## 2 実技試験について

(1) 実技試験は、製作等作業試験のみ実施するもの、製作等作業試験と計画立案等作業試験を実施するもの又は判断等試験を実施するもの等、職種（作業）により異なりますので、ご注意ください。

(2) 詳しい日時は、受検者本人に受検票でお知らせします。（12月中旬頃までに発送予定。受検票の発送が完了した職種（作業）から、当協会HPに掲載します。）

(3) 選択作業欄に\*のついている作業の内、冷凍空気調和機器施工（1・2級）の各作業の実技試験（製作等作業試験）には、ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証の携行を要します。プレス金型製作作業、機械板金作業、数値制御タレットパンチプレス板金作業の実技試験（製作等作業試験）には、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要します。

(4) （網かけ）の鍛造、プレス金型製作作業、機械板金作業、数値制御タレットパンチプレス板金作業、紙器・段ボール箱製造の実技試験（製作等作業試験）は、受検者の所属事業所（設備）を利用して実施します。（原則として群馬県内の事業所に限ります。）

なお、申請の際には、受検案内P16をコピーしていただくか、当協会HPから（様式3）令和4年度後期技能検定実技試験会場申請書をダウンロードし、必要事項記入の上、受検申請書と併せて提出してください。

(5) ◎プラスチック成形（射出成形作業）注意事項

1・2級は実技試験のみの実施になります。

2級受検者は実技試験で使用する成形機を選択することができますので、下記のどちらの成形機を希望するか、受検申請書の左上の備考欄に記入してください。なお、1級受検者は、成形機を選択することはできません。

●成形機

① 日精樹脂工業株式会社（NE X80W-12E）

② 東芝機械株式会社（EC100SX-2A）

(6) テクニカルイラストレーションCAD作業、機械製図CAD作業の受検希望者は、機器（持ち込みに限る）等に関する注意事項がありますので、受検申請前に必ず事務局へ連絡してください。

(7) 受検者の都合による日程、会場変更はできません。

## 3 学科試験について

(1) 学科試験の出題形式：真偽法、多肢択一法及び併用法 採点方法：得点法

(2) 学科試験時間：特級は2時間、1級、2級、及び単一等級は1時間40分、3級は1時間。

(3) 受検者の都合による日程、会場変更はできません。

(4) 試験会場駐車場の駐車台数に限りがありますので、可能な限り受検者同士乗り合わせで来場してください。

(5) 令和4年度（後期）技能検定学科試験、実技試験（判断等試験及び計画立案等作業試験）における関係

法令、JIS等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として令和4年4月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。ただし、職種（作業）ごとに、実作業の現場における状況等を勘案し、一般的に普及しているものに基づく場合もあります。

#### 4 技能競技大会について

群馬県では、技能検定の実技試験を兼ねて、技能競技大会を実施しています。技能検定合格者の中で、特に成績が優秀であった者を表彰する制度です。

表彰者には、金・銀・銅のメダル及び、群馬県知事並びに群馬県職業能力開発協会会長連名の賞状が授与されます。

#### 5 計画立案等作業試験及び学科試験の正解表のホームページ掲載予定について

(1) 対象：令和4年度後期に実施する職種（作業）

(2) 掲載予定日：特別な事情がない限り、原則として試験実施日翌日の15時以降に掲載されます。

[中央職業能力開発協会HP (<https://www.javada.or.jp>) からのアクセス方法]

中央職業能力開発協会HP⇒技能検定⇒計画立案等作業試験、学科試験正解

#### 6 受検結果（得点）の簡易開示

受検者は、本人の請求に基づき受検結果（得点）の簡易開示請求ができます。

(1) 場所：群馬県産業経済部 労働政策課（産業人材育成室）

前橋市大手町1-1-1（県庁11階南側） TEL:027-226-3414（直通）

(2) 開示期間等：合格発表日から1ヵ月 8時30分～17時15分（土日祝日は休み）

(3) 持ち物：受検票。これにより難しい場合は、本人確認書類（運転免許証、パスポートなど顔写真入りもの）

(注) 受検者以外の方が受検者の委任状を持参しても、開示できません。

電話による開示には応じられません。

#### 7 個人情報の保護について

当協会は、技能検定に関連して皆様より提供された個人情報について、個人情報保護に関する法令を遵守し、慎重かつ適切に取り扱います。

(1) 個人情報の利用目的

技能検定に関して当協会が収集した個人情報については、技能検定業務及び、当協会が行う能力開発事業（職業訓練指導員講習などの各講習会）の案内等に限定して使用します。

(2) 個人情報の利用について

当協会が保有する個人情報は、技能検定事業に協力する職業能力開発施設並びに関係業種団体等が共同で利用する場合があります。

その場合は、共同利用先においても利用目的の限定や秘密保持などについて、適切な管理を行います。

#### 8 試験の中止及び延期について

技能検定試験の実施（実技試験・学科試験）に影響を及ぼし得る事態が発生した場合（天災・地変等）や安全に試験が実施できないと判断した場合、やむを得ず試験の中止や延期をする場合があります。

最新の情報は当協会HP (<https://www.gvada.jp/index.html>) でご確認ください。

また、新型コロナウイルス感染症を含む安全の確保等の観点から、受検者には別途対策をお願いする場合があります。その指示に従ってください。

なお、従わない場合には、受検をお断りすることがあります。

## 4 受検資格

技能検定の受検資格は、職業訓練歴や学歴により必要な実務経験年数が定められています。

(実務経験年数とは、受付締切日現在の検定職種に係る実務経験年数をいいます。)

(単位：年)

受 検 対 象 者 (※1)	特級	1 級		2 級		3級 (※7)	単 一 等 級		
	1 級 合格後	2 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後				
実 務 経 験 の み	5	7	2	4	2	0 ※8	3		
専 門 高 校 卒 業 ※2 専修学校 (大学入学資格付与課程に限る) 卒業		6			0	0	1		
短大・高専・高校専攻科卒業 ※2 専門職大学前期課程修了 専修学校 (大学編入資格付与課程に限る) 卒業		5			0	0	0		
大学卒業 (専門職大学前期課程修了者を除く) ※2 専修学校 (大学院入学資格付与課程に限る) 卒業		4			0	0	0		
専 修 学 校 ※3 又 は 各 種 学 校 卒 業 (厚生労働大臣が指定したものに限る。)		800h以上			6	0	0 ※9	1	
		1600h以上			5	0	0 ※9	1	
		3200h以上			4	0	0 ※9	0	
短期課程の普通職業訓練修了 ※4		700h以上			6	0	0 ※6	1	
普通課程の普通職業訓練修了 ※4		2800h未満			5	0	0	1	
		2800h以上			4	0	0	0	
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了 ※4		3			1	2	0	0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了		1			0	0	0		
長期課程又は短期養成課程の指導員訓練修了		1 ※5			0 ※5	0	0		
職業訓練指導員免許取得		1			—	—	—	0	
長期養成課程の指導員訓練修了	0	0	0	0	0				

※1：検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限り、検定職種に対応する学科又は免許職種はP10～P11を参照してください。

※2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずります。

※3：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除きます。

※4：職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなします。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなします。

※5：短期養成課程の指導員訓練のうち、実務経験者訓練技法習得コースの修了者については、訓練修了後に行われる能力審査（職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学の長が認める審査）に合格しているものに限り、

※6：総訓練時間が700時間未満のものを含みます。

※7：3級の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できます。また、3級の技能検定については工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できます。

※8：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとします。

※9：当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与します。

## 5 試験の免除

申請締切日現在において、次のとおり、その人の持っている資格によって、これに相当する職種（または選択作業）の学科試験または実技試験が免除されます。免除される試験の手数料は、不要です。

### 1 技能検定関係（同一の検定職種に限ります。P4～P5 3 公示職種 欄参照）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※1
1級	技能検定合格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※2
2級	技能検定合格	—	—	学科の全部		—	
	実技試験のみ合格	—	—	実技の全部		—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	学科の全部		—	※2
3級	技能検定合格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※2
単一等級	技能検定合格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※2

※1：実技又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終りまで）有効です。

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限ります。

### 2 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限ります）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得		—	学科の全部			学科の全部	※2
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後5年	—	学科の全部			学科の全部	
	実務経歴年数2年	—	学科の全部			学科の全部	
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後4年	—	学科の全部			学科の全部	
	実務経歴年数1年	—	学科の全部			学科の全部	
		—	—	学科の全部			—
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2800h以上なら1年）の実務経歴	—	学科の全部			学科の全部	
		—	学科の全部			—	
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース	—	学科の全部			—	
	2級技能士コース	—	学科の全部			—	
	単一等級技能士コース	—	—	—	—	学科の全部	
技能五輪全国大会における技能証		—	実技の全部	—	—	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証		—	—	実技の全部		—	※1
全国障害者実技部門の技能証		—	—	実技の全部		—	※1
技能競技大会学科部門の技能証		—	—	学科の全部			※1

※1：有効期限を過ぎた技能証であっても有効です。

※2：技能検定職種との対応免許は、P11を参照してください。

### 3 他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者		—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般		—	—	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者または1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者または木造建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種に係る学科試験の全部		—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—	—	
	2級の技能検定	—	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—	—

(注) 試験の免除については、主なものを掲載しています。その他詳しいことは、当協会までお問い合わせください。

## 6 技能検定職種に関する学科一覧

職 種 名	検定職種に関する学科	職 種 名	検定職種に関する学科
鍛 造	金属工学科・機械科	菓 子 製 造	菓子科・製菓科
機 械 加 工	機械科	建 築 大 工	建築科・大工科
金 型 製 作	機械科	か わ ら ぶ き	建築科
工 場 板 金	機械科	エーエルシーパネル 施 工	建築科
機 械 検 査	機械科	配 管	機械科・造船科・建築科
電 子 回 路 接 続	機械科・電子科・電気科	型 枠 施 工	建築科・土木科
電 気 機 器 組 立 て	電子科・電気科	鉄 筋 施 工	建築科・土木科
プ リ ン ト 配 線 板 製 造	電子科・電気科	コ ン ク リ ー ト 圧 送 施 工	建築科・土木科
自 動 販 売 機 調 整	電子科・電気科	防 水 施 工	建築科
空 気 圧 装 置 組 立 て	機械科	樹 脂 接 着 剤 注 入 施 工	建築科
油 圧 装 置 調 整	機械科	バ ル コ ニ ー 施 工	建築科
農 業 機 械 整 備	機械科	ガ ラ ス 施 工	建築科
冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	設備科	テ ク ニ カ ル イ ラ ス ト レ ー シ ョ ン	機械科・電気科・建築科
和 裁	被服科・服飾科・和裁科	機 械 ・ プ ラ ン ト 製 図	機械科・金属工学科・溶接工学科 科・化学工学科・工業化学科
家 具 製 作	工芸科	電 気 製 図	電気科
紙 器 ・ 段 ボ ー ル 箱 製 造	_____	金 属 材 料 試 験	金属工学科・機械科
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	機械科・電気科・工業化学科	塗 装	建築科・工芸科・塗装科
パ ン 製 造	菓子科・製パン科		

## 7 技能検定職種と職業訓練指導員免許職種との対応表

技能検定職種	免許職種
ビル設備管理	建築物設備管理科
園芸装飾	園芸科
造園	造園科 森林環境保全科
さく井	さく井科
金属溶解	鉄鋼料 鋳造科
鋳造 粉末冶金 ダイカスト	鋳造科
鍛造	鍛造科
金属熱処理 金属材料試験	熱処理科
機械加工 放電加工 金型製作 仕上げ 機械検査 機械保全 油圧装置調整 テクニカルイラストレーション 機械・プラント製図	機械科
金属プレス加工 工場板金	塑性加工科
建築板金	塑性加工科 建築板金科
鉄工	塑性加工科 造船科 構造物鉄工科 鉄道車両科
めっき アルミニウム陽極酸化処理	金属表面処理科
切削工具研削	機械科 製材機械科
電子回路接続 電子機器組立て 半導体製品製造	電子科
電気機器組立て	電気科 メカトロニクス科
自動販売機調整	電子科 電気科
鉄道車両製造・整備	鉄道車両科
時計修理	時計科
光学機器製造	光学ガラス科 光学機器科
内燃機関組立て	自動車製造科 内燃機関科
縫製機械整備	縫製機械科
建設機械整備	建設機械科
農業機械整備	農業機械科
冷凍空調和機器施工	冷凍空調機器科
染色	染色科
ニット製品製造	ニット科
婦人子供服製造	洋裁科
紳士服製造	洋服科
和裁	和裁科
寝具製作	寝具科
帆布製品製造	帆布製品科
布はく縫製	縫製科
機械木工 家具製作 建具製作	木工科

技能検定職種	免許職種
木型製作	木型科
紙器・段ボール箱製造	紙器科
製版 印刷	製版・印刷科
製本	製本科
プラスチック成形 強化プラスチック成形	プラスチック製品科
陶磁器製造	陶磁器科
石材施工	石材科
パン製造 菓子製造	パン・菓子科
製麺	麺科
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	食肉科
水産練り製品製造	水産物加工科
みそ製造 酒造	発酵科
建築大工 枠組壁建築 バルコニー施工	建築科 枠組壁建築科
かわらぶき	屋根科
とび	とび科
左官 タイル張り	左官・タイル科
築炉	築炉科
ブロック建築 エーエルシーパネル施工	ブロック建築科
畳製作	畳科
配管	配管科 住宅整備機器科
型枠施工 鉄筋施工 コンクリート圧送施工	建設科
防水施工	防水科
内装仕上げ施工	インテリア科 床仕上げ科
熱絶縁施工	熱絶縁科
カーテンウォール施工 ガラス施工	サッシ・ガラス施工科
サッシ施工	建築科 サッシ・ガラス施工科
ウエルポイント施工	さく井科 土木科
電気製図	電気科
化学分析	化学分析科 公害検査科
貴金属装身具製作	貴金属・宝石科
印章彫刻	印章彫刻科
表装	インテリア科 表具科
塗装 塗料調色	塗装科
広告美術仕上げ	広告美術科
義肢・装具製作	義肢装具科
工業包装	工業包装科
写真	写真科
調理	日本料理科 中国料理科 西洋料理科
ビルクリーニング	建築物衛生管理科
フラワー装飾	フラワー装飾科

# 8 受検申請書記入例

受検申請書は、受検者本人がもれなく記入してください。(記入内容を訂正する場合は、二重線または修正テープで修正してください。)

※未記入の場合、必要に応じて確認の連絡をすることがあります。

**●等級**  
該当するものを○で囲む。

**●申請する日を記入する。**  
(申請期間10月3日～14日)

**●職種(作業)番号**  
P4～P5の職種作業コードを参照する。

**備考** 技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

厚生労働大臣 殿 令和4年10月7日 群馬県知事 殿

氏名 赤城 太

等級	4・特級 · 1・1級 · 3・単一等級	受検番号	※
検定職種	建築大工	職種番号(作業)	03
選択作業	大工工事	作業	生年月日 昭和42年4月 平成
(フリガナ)氏名	(姓) アカギ (名) タロウ <b>赤城 太郎</b>	性別	M・男
住所	〒372-0801 伊勢崎市宮子町1211-1 赤城ハイツ202号 電話 0270-23-7761 (携帯電話) 090-0000-0000	受検区分	A甲 ①→実技・学 A乙 ②→学科のみ A丙 ③→実技のみ B ④→学科受検 C ⑤→実技受検 D ⑥→実技・学
学歴	学校名 学科(コース)名 所在地 在学年月日 〇〇工業高校 建築科 〇〇市〇〇町〇〇 S58年～S61年 〇〇中学校 〇〇市〇〇町〇〇 S55年～S58年	職業訓練歴	施設名 訓練科名 所在地 在学年月日 〇〇職業訓練校 木造建築科 〇〇市〇〇町〇〇 S61年～S62年
資格	事業所名 職務内容 所在地 在職年月日 〇〇工務店 大工 〇〇市〇〇町〇〇 H7年4月～ 〇〇建築 大工 〇〇市〇〇町〇〇 S61年4月～	技能検定合格済	等級 検定職種(作業名) 合格した年月日 受検資格判定 2 大工工事作業 H2.3.29 ※
試験免除	実技試験 ① 1級技能検定実技試験合格 (県)第 号 ※ ② その他 ( ) 職種名 (作業名) 学科試験 ① 1級技能検定学科試験合格 年月日 ② 1級技能士 (県)第 号 ③ 職業訓練指導員免許 職種名 (作業名) ※ ④ 1級技能士コース(通信教育) 科目名 ( ) ⑤ その他 ( )	試験免除の理由	1 かい書で下さい。 2 太枠内印で囲んで 3 職種番号検査内の型く見て間違 下さい。 4 免除さ は、それ を添付し て 5 ※印の補 さい。

●検定職種・選択作業  
P4～P5の検定職種・選択作業を参照する。

●住所  
申請者本人の現住所を記入する。(番地・号棟・部屋番号は正確に。)  
携帯電話は試験当日に連絡のつく番号を記入する。

●学歴  
中学校、高校あるいは大学の最終のものを記入する。なお、最終学歴が大学院の場合は、大学の学歴(学科名)も併記する。

●訓練校・専門学校  
職業訓練校・専修学校・各種学校で新しいものから記入する。

●職歴  
受検に関連するものを対象とし、最近のものから記入する。書ききれないときは適当な補助紙をつける。

●特級の申請者  
1級技能検定の作業名・合格年月日を記入し、証書のコピーを添付する。

●1級の申請者  
2級又は3級に合格後の実務年数で受検する者は、2級又は3級技能検定の作業名・合格年月日を記入し、証書のコピーを添付する。

●2級の申請者  
3級に合格後の実務年数で受検する者は、3級技能検定の作業名・合格年月日を記入し、証書のコピーを添付する。

●試験の免除  
該当するものを○で囲む。免許等を受けた年月日、合格番号、職種(作業名)を正確に記入する。免除を受ける資格があることを証明する書類を添付する。

※該当する場合は□に✓をして下さい。 □ 個人情報を当協会が実施する技能振興及び能力開発事業の案内等へ利用されること

●該当する場合は□に✓をする。  
(当協会が実施する技能振興及び能力開発事業とは、技能競技大会や職業訓練指導員講習等のことです。)

年令・学歴早見表 (受検資格算出にご利用ください。) ◎早生まれの者(1月～3月までに生れた人)は、前年を

生 年	昭和39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57
年 齢	58才	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40
中学卒	昭和55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
高校卒	昭和58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

●生年月日・性別  
忘れずに記入する。

●受検区分  
①～⑥の項目を確認のうえ、  
該当するものを○で囲む。

●左表と同内容を記入する。

※郵便局窓口で払込み後発行される「郵便振替  
払込受付証明書(裏面貼付提出用)」は、申請書  
の裏面にある貼付欄に必ず貼付する。

●払込人住所氏名  
払込人の住所・氏名記  
入箇所全てに記入する。

特 級  
1 級  
単一等級

郎

0 1 0  
月 2 日生

(F・女)  
科とも受検  
受検(免除なし)  
受検(免除なし)  
(実技免除)  
(学科免除)  
科とも免除

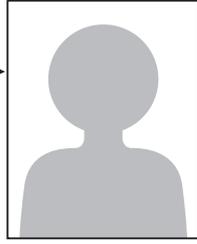
学 期 間  
4月入学・中退  
3月見込(○)  
(3年0ヶ月)  
4月入学・中退  
3月見込(○)  
(3年0ヶ月)  
学 期 間  
4月入学・中退  
3月見込(○)  
(1年0ヶ月)  
4月入学・中退  
3月見込(○)  
(1年0ヶ月)

職 期 間  
月～R4年10月  
27年6ヶ月)  
月～H7年3月  
9年0ヶ月)  
月～年 月  
月)

注意事項  
?いぬいに書いて  
は該当する文字を○  
下さい。  
、作業番号は、受  
施職種一覧表をよ  
えなくて記入して  
る資格がある場合  
:証明する画面の写  
下さい。  
前は記入しないで下  
:を希望しない。

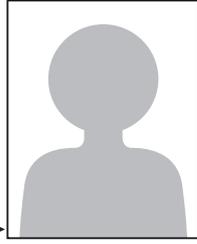
### 実技試験写真票

等 級	④・特級	①・1級	③・単一等級
検定職種	建築大工		
選択作業	大工工事 作業		
受検番号	※		
(フリガナ) 氏 名	赤 城 太 郎		
勤務先 (学校名) の 名 称 及 び 所 在 地	〒370-0000 (勤務先) ○○工務店 (所在地) ○○市○○町○○ (TEL) ○○○-○○-○○○○		



### 学科試験写真票

等 級	④・特級	①・1級	③・単一等級
検定職種	建築大工		
選択作業	大工工事 作業		
受検番号	※		
(フリガナ) 氏 名	赤 城 太 郎		
勤務先 (学校名) の 名 称 及 び 所 在 地	〒370-0000 (勤務先) ○○工務店 (所在地) ○○市○○町○○ (TEL) ○○○-○○-○○○○		



受検資格 判定	※
実技試験 手数料取納	※
学科試験 手数料取納	※

郵便振替払込受付証明書(裏面貼付提出用)  
(払込人→郵便局→払込人)

口座番号	005801174285
払込金額	21300
払込人氏名	群馬県職業能力開発協会
金額内訳	学科 3100 実技 18200
住所	伊勢崎市宮子町1211-1 赤城ハイツ202号
氏名	赤 城 太 郎
受付局日附印	

払込金額証(本人控え)

口座番号	005801174285
金額	21300
払込人住所氏名	伊勢崎市宮子町1211-1 赤城ハイツ202号
氏名	赤 城 太 郎
受付局日附印	

払 込 取 扱 票

口座番号	005801174285	金額	21300
払込人氏名	群馬県職業能力開発協会	手数料	3100
学科	1級	実技	18200
実技	建築大工	合計	21300
選択作業	大工工事		
合計			

※(郵便番号 372-0801) 伊勢崎市宮子町1211-1 赤城ハイツ202号  
氏名 赤 城 太 郎 (電話番号 0270-23-7761)  
振込の注意事項は必ずご確認ください。(振込事業者) (群馬県銀行) (群馬県長第13000号)  
これより下部には何も記入しないでください。

受検手数料は、当協会指定用紙にて、ゆうちょ銀行で振  
込手続きをして下さい。  
なお、振込手数料は、ご負担願います。  
※ 振込後、「郵便振替払込受付証明書」を申請書の裏面  
に貼付して提出してください。

●写真  
「実技」「学科」のうち、受検申請する方に  
写真を貼る。両方受検の場合は、両方に貼る。  
ただし両方免除の方は不要。  
※写真が剥れてしまう事がある為必ず裏面に  
職種と氏名を記入する。

●払込金額  
学科・実技の  
手数料の合計を記入する。

●通信欄  
受検する級・職種・作業・受  
検手数料の内訳を記入する。

●実技試験・学科試験両方免除の方についても、学科  
試験写真票の記入をお願いします。(写真不要)

58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4

## 9 よくある質問

**Q1** 試験日、試験会場を教えてください。

**A** 学科試験日は、P4～P5の**3 公示職種**の表に掲載しています。試験会場は群馬県技能検定場などです。

**実技試験**については、日程・会場ともに申請時には決定していません。**受検票**に記載して通知します。

**Q2** 受検票はいつ頃届きますか。

**A** 11月28日の**実技試験問題公表日以降12月中旬**の発送を予定しています。受検票の発送が完了した職種（作業）から当協会HPに掲載します。

受検票は、受検申請書に記入した現住所へ送付しますので、**住所の変更**などがあった場合は、当協会HPから（様式4）申請内容変更届をダウンロードし、変更事項記入の上、当協会に提出してください。

**Q3** 受検票を会社へ一括で送ってもらうことはできますか。

**A** 受検票を会社へ一括してお送りする事は**できません**。

**Q4** 会社でまとめて手数料の振込みができますか。

**A** まとめて納付することは、**可能です**。詳しくは、P2～P3の**2 受検申請の手続き**を参照してください。

**Q5** 実技試験又は学科試験のみ合格しています。片方合格の有効期限はありますか。

**A** **特級**は合格日から**5年間**の有効期限があります。**特級以外**の級には、**有効期限はありません**。

**Q6** 実技試験又は学科試験に合格しているが、合格通知を紛失してしまった。合格通知を再発行してもらえますか。

**A** 合格通知の**再発行はしていません**。

受検申請に必要な合格番号等は、原則ご本人に限り当協会を確認することができます。身分証明証を持参の上、当協会にお越しくください。（ただし、群馬県での合格者に限ります。）

**Q7** 大学卒業又は実業高校卒業なので、実務経験年数の短縮になりますか。

**A** 実務経験年数の短縮には、受検職種に関わる学科を卒業する必要があります。

詳しくは、P10**6 技能検定職種に関する学科一覧**で確認してください。

**Q8** 試験日の都合が悪く、試験日の変更をしたいが可能ですか。

**A** 試験日程の変更は**できません**。

**Q9** 受検申請をキャンセルしたい。受検手数料は返金してもらえますか。

**A** 受検申請受理後は、いかなる理由があっても受検手数料の**返金はできません**。

**Q10** 受検手数料の領収証の再発行はできますか。

**A** 郵便局の払込金受領証（本人控え）をもって領収とさせていただきます。**再発行はいたしません**。

### 機械保全技能検定の実施機関変更について

平成27年度から機械保全技能検定（機械系保全作業・電気系保全作業・設備診断作業）の実施機関が、各都道府県の職業能力開発協会から公益社団法人日本プラントメンテナンス協会に移行いたしました。

受検申請方法など、詳しくは、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会へお問い合わせください。

・機械保全技能検定専用サイト <http://www.kikaihozenshi.jp/>

## 10 技能検定書籍のご案内

下記技能検定職種の学科試験問題解説集（雇用問題研究会 編）を販売しています。合格のための手助けに役立ててください。

なお、ご購入・在庫照会は（一社）群馬県技能士会連合会（☎0270-23-7761）までお願いします。

### ★新版 1・2 級学科試験問題解説集

	内 容 *在庫販売中	価格	送料
No.2	配管	3,300	310
No.3	塗装	3,300	310
No.4	型枠施工	1,650	215
No.5	鉄筋施工	2,200	215
No.8	冷凍空調和機器施工・熱絶縁施工	2,750	310
No.9	仕上げ	2,750	215
No.10	機械・プラント製図	2,420	310
No.11	機械検査	2,200	215
No.12	機械加工	3,300	310
No.13	造園	2,200	215
No.14	金属プレス加工	2,200	215
No.15	金属材料試験	2,860	310
No.16	鉄工	3,300	310
No.17	建築板金	2,860	310
No.19	めっき・ダイカスト	3,300	310
No.20	半導体製品製造*	2,970	310
No.21	電子機器組立て	1,980	215
No.22	電気機器組立て	3,300	310
No.23	電気製図*	1,980	215
No.24	油圧装置調整	1,760	215
No.27	農業機械整備*	1,980	215
No.30	建具制作	2,200	310
No.31	左官・タイル張り	2,750	310
No.32	建築大工・畳製作	2,860	310
No.33	防水施工 I ウレタン系、アクリルゴム系、セメント系、シーリング防水工事	3,080	310
No.35	とび・かわらぶき	2,750	310
No.36	サッシ施工・ガラス施工	2,970	310
No.37	プラスチック成形	3,080	310

### ★特級学科試験問題解説集

	内 容	価格	送料
第101集	機械加工、仕上げ、プラスチック成形	3,300	215

### ★参考書籍

	書 籍 名	価格	送料
第501集	木造建築の基礎用語	1,430	360
第502集	安全衛生	1,100	310
第504集	建築塗装法	1,980	310
第505集	木工塗装法	2,090	310
第506集	金属塗装法	1,980	310
第508集	塗料	2,860	360
第509集	金型工作法	2,420	310
第510集	木工製品設計	2,420	310

### ★ 1・2 級学科試験問題解説集

	内 容 *在庫販売中	価格	送料
第4集	金属熱処理	2,420	215
第11集	建設図面制作、テクニカルイラストレーション	2,200	310
第18集	建設機械整備	1,650	215

※ 2冊以上購入の場合、送料は一律360円となります。

### 1・2 級技能検定試験問題集（過去問題集）

	内 容 *在庫販売中	価格	送料
2	仕上げ（平成20・21・22年度）*	2,200	310
4	工場板金（平成20・21・22年度）*	2,530	310
7	表装（平成20・21・22年度）*	1,870	215
8	冷凍空調和機器施工・熱絶縁施工（平成20・21・22年度）*	2,200	215
10	農業機械整備（平成20・21・22年度）	1,650	215
12	造園/建築大工/型枠施工（平成22・23年度）*	2,200	215
17	鉄工（平成22・23年度）*	1,760	215
18	防水施工（平成22・23・24年度）*	2,750	310
20	めっき/ダイカスト（平成22・23・24年度）*	2,200	215
21	機械保全（平成22・23・24年度）*	2,200	215
22	半導体製品製造（平成22・23・24年度）*	1,760	215
24	金属熱処理（平成23・24・25年度）*	2,750	310
27	冷凍空調和機器施工・熱絶縁施工（平成23・24・25年度）*	2,200	215
34	電子機器組立て（平成24・25・26年度）	1,980	215
36	配管（平成25・26・27年度）*	1,870	215
37	金属プレス加工（平成26・27・28年度）*	1,980	215
39	建築板金（平成26・27・28年度）	2,090	215
40	造園（平成26・27・28年度）*	1,650	180
41	左官（平成26・27・28年度）	1,650	180
43	金属熱処理（平成26・27・28年度）	3,080	310
44	仕上げ（平成26・27・28年度）*	2,420	310
45	機械加工（平成26・27・28年度）	3,520	360
46	防水施工（平成26・27・28年度）*	2,860	310
47	熱絶縁施工/冷凍空調和機器施工（平成26・27・28年度）*	2,420	215
48	半導体製品製造（平成26・27・28年度）*	1,980	215
49	建築大工（平成26・27・28年度）*	1,760	180
50	かわらぶき（平成26・27・28年度）	1,760	180
51	型枠施工（平成26・27・28年度）*	1,870	215
52	鉄筋施工（平成26・27・28年度）*	1,760	180
53	油圧装置調整（平成26・27・28年度）*	2,090	215
55	鉄工（平成27・28・29年度）	2,200	215
56	建設機械整備（平成27・28・29年度）*	2,090	215
57	塗装（平成27・28・29年度）	2,860	310
58	電気機器組立て（平成27・28・29年度）	2,530	310
59	機械検査（平成27・28・29年度）*	2,090	215
60	機械・プラント製図（平成27・28・29年度）	1,980	215
61	配管（平成28・29・30年度）	1,870	215
62	プラスチック成形（平成29・30・31年度）	2,090	215
63	造園（平成29・30・31年度）	1,650	180
64	とび（平成29・30・31年度）	1,650	180
65	金属熱処理（平成29・30・31年度）	3,190	310
66	仕上げ（平成29・30・31年度）	2,420	215
67	機械加工（平成29・30・31年度）	3,740	360
68	熱絶縁施工/冷凍空調和機器施工（平成29・30・令和元年度）	2,420	215
69	建築大工（平成29・30・令和元年度）	1,760	180
70	油圧装置調整（平成29・30・令和元年度）	2,090	215
71	空気圧装置組立て（平成29・30・令和元年度）	1,980	215
72	建設機械整備（平成30・31年度）	1,870	215
73	防水施工（平成30・令和元年・2年度）	2,750	310
74	塗装（平成30・令和元年・2年度）	2,530	310
75	電気機器組立て（平成30・令和元年・2年度）	2,310	215
76	半導体製品製造（平成30・令和元年・2年度）	1,980	215
77	型枠施工（平成30・令和元年・2年度）	1,870	180
78	鉄筋施工（平成30・令和元年・2年度）	1,870	180
79	機械検査（平成30・令和元年・2年度）	2,090	215
80	機械・プラント製図（平成30・令和元年・2年度）	2,310	215
81	金属プレス（平成30・31・令和3年度）	1,980	215
82	配管（令和元・2・3年度）	1,870	215

#### ◎過去問題コピーサービスについて

昨年度の問題に限り、閲覧・コピーのサービスをしています。  
コピーをご希望の場合1部500円で承ります。郵送での取扱いはしませんのでご了承ください。

#### ◎技能検定受検準備講習会について

技能検定の準備講習会は、当協会では実施していません。  
講習会を予定している職種については、受検票送付時に講習会一覧表を同封します。  
講習会参加を希望する方は、各団体へ直接お問い合わせください。

# 令和4年度後期 技能検定実技試験会場申請書

鍛造・工場板金  
紙器・段ボール箱製造職種のみ提出

※ 受検案内のP4～P5 **3 公示職種** で選択作業欄が            網掛け職種（作業）のみ受検申請書と一緒に提出してください。

※ 受検者の所属事業所（設備）を利用して試験を実施する職種（作業）です。

## 【申請者情報】

申請日：            年    月    日

事業所（学校）名		部署名	
		担当者名	
所在地 （実技試験会場）	〒	（ E-mail ）	
		T E L	
		F A X	

## 【実技試験受検者数及び実施会場の希望日確認表】

受検申請者氏名	職 種 名 作 業 名	実技試験 受検者数※1				受検区分 ※2	実施希望日※3		
		1 級	2 級	3 級	五輪のみ		第1希望	第2希望	第3希望
計									

- ※1 実技試験 受検者数は、A甲・A丙及びCの受検者が対象です。
- ※2 A甲：実技・学科とも受検、A丙：実技のみ受検（免除なし）、C：実技のみ受検（学科免除）
- ※3 実施希望日は、第1希望から第3希望まで記載してください。ただし、要望に添えない場合があります。  
1月15日（日）・1月22日（日）・1月29日（日）及び2月5日（日）は、学科試験及び実技試験の全国統一試験日のため、希望日からは除外してください。
- ※4 試験実施期間は、12月11日（日）～2月10日（金）の期間内をお願いします。
- ※5 受検申請は、10月3日（月）～14日（金）の期間に必ず「技能検定受検申請書」で行ってください。
- ※6 受検票と実技試験問題の発送は、12月中旬頃までを予定しています。

※協会使用欄



## 受検手数料（減額対象者）の変更について

平成29年度後期から、ものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的として、35歳未満の方が2級又は3級の実技試験を受検する場合に受検手数料が減額されておりましたが、令和4年度前期から**25歳未満の雇用保険被保険者**に対象が変更となりました。

また、雇用保険被保険者であるか確認するため、証明書類の提出も必要となります。

### ●提出書類

雇用保険被保険者であることの証明として、以下のいずれかの書類を提出してください。

- ① 雇用保険被保険者証の写し ※現在のもの
- ② 直近の給与明細の写し（雇用保険料の控除欄以外は黒塗り可）
- ③ 就労証明書 ※就労証明書の様式・記入例は当協会ホームページよりダウンロードできます。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止の為のお願い

受検申請者の皆様には、技能検定実施に関する新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン（厚生労働省）に基づき下記事項について受検申請時及び試験会場等での感染拡大防止措置へのご協力をお願いいたします。なお、試験当日、ご協力をいただけない場合は受検することができませんのでご理解いただいたうえで申請をお願いいたします。

### 1 受検申請

- (1) 受検申請書の請求及び提出は、原則郵送での対応になります。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年度後期の受検申請は原則として群馬県内に在住または在勤の方に限らせて頂きます。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の状況により案内に記載されている以外に受検者数の制限や、やむを得ず中止等の可能性もあります。

### 2 試験当日

- (1) マスクの持参及び会場内でのマスクの着用<sup>※1</sup>
- (2) 会場におけるこまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- (3) 「新型コロナウイルス感染拡大防止チェックリスト」による、試験当日及び前日7日間における体調等の報告及び確認<sup>※2</sup>

※1 試験会場では、原則マスクの着用をお願いします。なお、受検会場で別途指示がある場合は、そちらに従ってください。

※2 受検票に様式（新型コロナウイルス感染拡大防止チェックリスト）を同封しますので、試験当日（実技・学科の両方受検される方は両日）係員へ提出してください。提出がない方は受検することができません。

### 3 受検手数料について

新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者となり、試験を欠席した場合でも、受検手数料の返還はできません。試験日の変更もできません。

### 4 試験終了後

実技試験または学科試験終了後7日間以内に新型コロナウイルス感染症に関するPCR検査等で陽性となった場合は、当協会に対して速やかに報告するとともに、関係機関が行う濃厚接触者の調査等に協力してください。